

網を手に生き物採集に励む児童たち。丹波篠山市瀬利で



# 川の生き物を調査

城北畑小 豊かな自然を実感

城北畑小学校の4年生24人が11日、校区を流れる畑川に出掛け、生き物調査を行った。網を手に川の中を歩き回った児童たちは、さまざまな種類の生き物がいることにびっくり。歓声を上げながら、川の生き物を通して地域の豊かな自然を実感していた。

環境学習を推進する市

丹波新聞  
2021年6月17日

の「エコ・ティーチャー」の生き物を採集。ゲンゴロウに似たガムシやヨシノボリの卵も見つけた。さんが講師を担当。「みんなで畑川水族館をつくろう」と呼びかけ、児童たちは生き物を捕まえるたびに、「先生、これなに」と積極的に質問していた。ドジョウやカワムツ、ヨシノボリ、アカハライモリなど、さまざまな川

にはきれいな魚がいたり、いろんな種類の生き物がいたりして驚いた」と笑顔で話していた。